

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公表番号】特表2009-532943(P2009-532943A)

【公表日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-036

【出願番号】特願2009-502872(P2009-502872)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/405 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/40 B

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月16日(2010.3.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 台又は複数台のコンピュータにより少なくともその一部が実行される多階調中間調スクリーン生成方法であって、

 タイルを定義するタイル定義データを受け取るステップと、

 少なくともそのデータに基づきタイルを生成するステップと、

 そのタイルに含まれる複数個のスクリーンドット核の配置を調整するステップと、

 各プレーンにて各スクリーンドット核を取り巻いている周辺領域を成長させることにより、相連なり中間調スクリーンを組成する複数枚のプレーンを生成するステップと、
 を有する多階調中間調スクリーン生成方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載の多階調中間調スクリーン生成方法であって、

 上記成長ステップにて生成した複数枚のプレーンを高解像度で離散化することにより、
離散化後のスクリーンドット核に係る印刷濃度値及び周辺領域における印刷濃度値を導出するステップと、

離散化の後スクリーンドット核に係る印刷濃度値を平均化するステップと、

を有し、多階調印刷機における印刷濃度がスクリーンドット核に一通り割り振られ且つスクリーンドット周辺領域に一通り又は複数通り割り振られた多階調中間調スクリーンを生成する多階調中間調スクリーン生成方法。

【請求項 3】

請求項 1 記載の多階調中間調スクリーン生成方法であって、

 二種類目のタイルを定義する第 2 のタイル定義データを特定するステップと、

 少なくともそのデータに基づきタイルを生成するステップと、

 そのタイルに含まれる複数個のスクリーンドット核の配置を調整するステップと、

 各プレーンにて各スクリーンドット核を取り巻いている周辺領域を成長させることにより、相連なり中間調スクリーンを組成する複数枚のプレーンをもう一組生成するステップと、
 と、

生成した複数組のプレーンを仮想的にマージしそれらが積み重なった中間調スクリーンを組成するステップと、

を有する多階調中間調スクリーン生成方法。

